

1. 本授業科目の基本情報			
科目名（コード）	日本語資格対策IV		(NKT22P)
講義名（コード）	日本語資格対策IV B		(NKT22PB)
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	観光ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	田中 清夫	時間数	30
成績評価教員	田中 清夫	講義期間	秋学期
実務者教員	いいえ	履修区分	選択
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要	
授業の目的 到達目標	相手の心情を理解しつつ適切な言い回しを学ぶことで聴解と読解の能力を高め資格取得を実現する
全体の内容と概要	読解問題を解くためのポイント、新出語彙を学び実戦問題を解く。 聴解は、問題を解くスキルを学び様々な形式の聴解問題を解き、解説を加える
授業時間外の学修	読解問題の進出語彙の意味調べ・既習事項の復習。聴解の予習では音声を聞くこと
履修上の注意事項等	JLPT合格に向けて意欲的に授業に取り組むこと

3. 本授業科目の評価方法・基準			
評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目的授業計画

回	到達目標	授業内容
1	複数の問い合わせがある（中文）を読み内容を理解することができる	一つの文章に対して三つ程度の質問がある中文問題文を読み解く
2	(中文) の問題を解くことができる	中文問題を解く実践的な練習をする
3	評論など論理展開のある長文から主張を読み解くことができる	900字程度の長文問題文を読み解く
4	長文の問題を解くことができる	長文問題を解く実践的な練習をする
5	長文の問題を解くことができる	長文問題を解く実践的な練習をする
6	試験の傾向がわかる	模擬試験
7	試験の傾向がわかる	模擬試験、フィードバック
8	試験の傾向がわかる	フィードバック
9	関連する二つ以上の文章を読んで読み解くことができる	二つ以上の関連する文章を読み解く
10	関連する二つ以上の文章を読んで実践的な問題を解くことができる	二つ以上の関連する文章への質問を解く実践的な練習をする
11	情報素材の中から必要な情報を探し出すことができる	二つ以上の関連する文章への質問を解く実践的な練習をする
12	情報素材から必要な情報を探し出す実践的な問題を解くことができる	情報素材から必要な情報を探し出し実践的な問題を解く練習をする
13	後期のまとめと解説	試験前のまとめ
14	後期のまとめと解説	期末試験
15	後期のまとめと解説	期末試験のフィードバックを通じて聴解学習の確認をする

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	授業前半 新完全マスター読解N2	授業後半 新完全マスター聴解N2
参考文献・資料等		
備考		